＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	自然と調和し家族の絆を大切にする家
グループの名称	一般社団法人宮城県優良住宅協会
直近採択グループ番号	06-0701-0082

（グループ代表者）

代表者名	伊藤　政一　代表者印
代表者所属先	伊藤建設株式会社
代表者所在地	宮城県岩沼市桜五丁目3-59
代表者電話番号	0223-24-2383

（グループ事務局）

事務局事業者名	一般社団法人宮城県優良住宅協会
事務局担当者名	海野　佳代子　印
事務局郵便番号	984-0816
事務局所在地	宮城県仙台市若林区河原町一丁目2-45
事務局電話番号	022-797-7138
事務局FAX	022-342-0831
事務局担当者E-mail	vessel@ktj.biglobe.ne.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	自然と調和し家族の絆を大切にする家
２．グループの名称(必須)	一般社団法人宮城県優良住宅協会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0701-0082
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	宮城県
５．結成年(必須)	1994　年
６．グループ代表者名(必須)	伊藤　政一
７．グループ代表者の所属先(必須)	伊藤建設株式会社
８．グループ代表者所在地(必須)	宮城県岩沼市桜五丁目3-59
９．グループ代表者電話番号(必須)	0223-24-2383
１０．グループ事務局事業者名(必須)	一般社団法人宮城県優良住宅協会
１１．グループ事務局担当者名(必須)	海野　佳代子
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	984-0816
１３．グループ事務局所在地(必須)	宮城県仙台市若林区河原町一丁目2-45
１４．グループ事務局電話番号(必須)	022-797-7138
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	022-342-0831
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	vessel@ktj.biglobe.ne.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	6	原木供給業者が海外事業者であるため
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	14	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	10	
Ⅳ．プレカット	9	
Ⅴ．設計	2	
Ⅵ．施工	10	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	■　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	■　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	■　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

Ｂ．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		6	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		9	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	未経験工務店を優先し、経験のある工務店にあっては受注確実なものを先着順で配分する。

E. 平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）									
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	3	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）									
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	2	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）									
	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）									
	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	優良建築物型									
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）　　　＜様式 2-2・Ⅰ＞

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
原木供給業者が海外事業者であるため

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
13	Ⅰ － 4	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30-13 東京原木会館	03-5857-5225
4	Ⅰ － 5	宮城中央森林組合		981-3117	宮城県仙台市泉区市名坂字万吉前19-1	022-372-3640
23	Ⅰ － 8	株式会社東海木材相互市場		456-0033	愛知県名古屋市熱田区花表町21番１号	052-881-1551
24	Ⅰ － 9	田中木材工業株式会社		519-3614	三重県尾鷲市南陽町6-4	059-722-0861
4	Ⅰ － 10	株式会社くりこまくんえん		989-5401	宮城県栗原市鶯沢袋島巡44-7	0228-55-3261
4	Ⅰ － 21	株式会社山大		986-0842	宮城県石巻市潮見町2-3	0225-93-1111
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅱ＞

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
13	Ⅱ － 4	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽５丁目30-13 東京原木会館	03-5857-5225
24	Ⅱ － 9	田中木材工業株式会社		519-3614	三重県尾鷲市南陽町6-4	059-722-0861
4	Ⅱ － 10	株式会社くりこまくんえん		989-5401	宮城県栗原市鶯沢袋島巡44-7	0228-55-3261
7	Ⅱ － 11	株式会社ツネマツ		962-0511	福島県岩瀬郡天栄村大字白子字家内神26	0248-83-2311
34	Ⅱ － 13	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
4	Ⅱ － 14	株式会社大槻材木店		989-2351	宮城県亘理郡亘理町字上茨田34	0223-34-1302
4	Ⅱ － 15	ウッド新沼株式会社		986-0002	宮城県石巻市真野字小屋前38-1	0225-91-2111
9	Ⅱ － 16	有限会社マルハチ		329-2132	栃木県矢板市沢22	0287-43-0641
9	Ⅱ － 17	株式会社トーセン		329-2511	栃木県矢板市山田67	0287-43-8979
4	Ⅱ － 18	株式会社タカカツ		989-6255	宮城県大崎市古川休塚字新西田38-1	0229-28-1000
13	Ⅱ － 19	セイホク株式会社		113-0033	東京都文京区本郷１丁目25-5	03-3816-1031
29	Ⅱ － 20	鳥頭尾木材		633-0055	奈良県桜井市安倍木材団地1-7-19	074-445-2753
4	Ⅱ － 21	株式会社山大		986-0842	宮城県石巻市潮見町2-3	0225-93-1111
4	Ⅱ － 35	株式会社グリーンハウザー		983-0013	宮城県仙台市宮城野区中野字小袋田18-1	022-254-4170
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
4	Ⅲ － 12	株式会社北洲		981-3341	宮城県富谷市成田９丁目2-2	022-348-3011
4	Ⅲ － 14	株式会社大槻材木店		989-2351	宮城県亘理郡亘理町字上茨田34	0223-34-1302
4	Ⅲ － 15	ウッド新沼株式会社		986-0002	宮城県石巻市真野字小屋前38-1	0225-91-2111
4	Ⅲ － 18	株式会社タカカツ		989-6255	宮城県大崎市古川休塚字新西田38-1	0229-28-1000
4	Ⅲ － 21	株式会社山大		986-0842	宮城県石巻市潮見町2-3	0225-93-1111
4	Ⅲ － 22	株式会社仙台木材市場		983-0036	宮城県仙台市宮城野区苦竹２丁目7-30	022-232-1101
9	Ⅲ － 23	ハイビック株式会社		323-0017	栃木県小山市飯塚1728	0285-25-3811
7	Ⅲ － 24	株式会社ツボイ		963-8041	福島県郡山市富田町字諏訪西50	024-966-0301
4	Ⅲ － 35	株式会社グリーンハウザー		983-0013	宮城県仙台市宮城野区中野字小袋田18-1	022-254-4170
4	Ⅲ － 36	株式会社東北ハート建材		984-0042	宮城県仙台市若林区大和町５丁目6-17	022-290-6720
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
7	Ⅳ － 11	株式会社ツネマツ		962-0511	福島県岩瀬郡天栄村大字白子字家内神26	0248-83-2311
4	Ⅳ － 12	株式会社北洲		981-3341	宮城県富谷市成田９丁目2-2	022-348-3011
4	Ⅳ － 15	ウッド新沼株式会社		986-0002	宮城県石巻市真野字小屋前38-1	0225-91-2111
4	Ⅳ － 18	株式会社タカカツ		989-6255	宮城県大崎市古川休塚字新西田38-1	0229-28-1000
4	Ⅳ － 21	株式会社山大		986-0842	宮城県石巻市潮見町2-3	0225-93-1111
4	Ⅳ － 22	株式会社仙台木材市場		983-0036	宮城県仙台市宮城野区苦竹２丁目7-30	022-232-1101
7	Ⅳ － 24	株式会社ツボイ		963-8041	福島県郡山市富田町字諏訪西50	024-966-0301
9	Ⅳ － 25	ハイビック株式会社那須工場		324-0037	栃木県大田原市上石上字東山1843-1	0287-29-2230
4	Ⅳ － 35	株式会社グリーンハウザー		983-0013	宮城県仙台市宮城野区中野字小袋田18-1	022-254-4170
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ⅴ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅴ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅴ．設計							○	○
4	Ⅴ － 26	S設計		981-3204	宮城県仙台市泉区寺岡1-6-24	022-777-3607	○	
4	Ⅴ － 37	中塚設計		986-0858	宮城県石巻市三ツ股1丁目2-66 オール電化三ツ股 -5	090-7518-0190	○	
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							10	○	○
4	Ⅵ － 27	90437	伊藤建設　株式会社		989-2433	宮城県岩沼市桜5丁目３－59	0223-24-2383	○	
4	Ⅵ － 28	90550	株式会社建築工房零		981-3121	宮城県仙台市泉区上谷刈六丁目１１－６	022-725-2261	○	
4	Ⅵ － 29	90586	共栄ハウジング株式会社		985-0812	宮城県宮城郡七ヶ浜町松ケ浜字謡３０－１８	022-355-5175	○	
4	Ⅵ － 30	90531	株式会社センケンホーム		981-1105	宮城県仙台市太白区西中田3丁目16番12号	022-241-9662	○	
4	Ⅵ － 31	90441	遠藤工業株式会社		984-0038	宮城県仙台市若林区荒井2丁目6-3	022-390-1850	○	
4	Ⅵ － 32	90546	株式会社気仙沼工務店		981-3109	宮城県仙台市泉区鶴が丘四丁目2番15号	022-372-1020	○	
4	Ⅵ － 33		有限会社佐七建設		989-6321	宮城県大崎市三本木字東浦9-2	0229-52-3114	○	
4	Ⅵ － 34		サン工業株式会社		981-3121	宮城県仙台市泉区上谷刈山添1-1	022-378-2255	○	
4	Ⅵ － 38	90521	株式会社ウッドスタイル		984-0032	宮城県仙台市若林区荒井字笹屋敷65-1	022-287-5385	○	
4	Ⅵ － 39	90581	株式会社櫻工房		986-0861	宮城県石巻市蛇田字新下沼9番6	0225-98-6048	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
VI. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
4	VI － 27	90437	伊藤建設 株式会社	3 戸	3 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
4	VI － 28	90550	株式会社建築工房零	28 戸	25 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
4	VI － 29	90586	共栄ハウジング株式会社	7 戸	8 戸	4 戸	4 戸	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
4	VI － 30	90531	株式会社センケンホーム	5 戸	6 戸	3 戸	3 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
4	VI － 31	90441	遠藤工業株式会社	18 戸	20 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
4	VI － 32	90546	株式会社気仙沼工務店	2 戸	2 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
4	VI － 33		有限会社佐七建設	4 戸	4 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
4	VI － 34		サン工業株式会社	5 戸	3 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
4	VI － 38	90521	株式会社ウッドスタイル	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
4	VI － 39	90581	株式会社櫻工房	1 戸	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）自然と調和し家族の絆を大切にする家	（地域型住宅供給対象地域）宮城県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）一般社団法人宮城県優良住宅協会	（結成年）1994　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0701-0082	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	冬季の厳しい寒冷な気候であるため、省エネルギー性能の充実を図る。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	省エネルギー性能を重視し、また地域材の特性を生かした木造住宅を提供する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	地元の気候風土と調和する周辺環境を考慮する。	○
④ ①～③の背景	降雪対策よりも厳しい寒さへの対策が求められ、またヒートアイランド現象による夏の暑さ対策も以前にもまして求められている。高齢化によりヒートショック等を避けるため、より一層屋内での寒暖差をなくすことが求められている。被災し、崩れてしまった地域との繋がり、激変した環境に新たな生活を構築する良質で住みやすい住宅がより一層求められている。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	地元に根ざした工務店の特性を生かし、完成後の定期的なメンテナンスの実施などソフトもハードも住まいての生活の質の向上に努める。	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：地域材は国内外の合法木材を使用するため、利用に関する共通ルールを標準仕様とする。	○
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：建材流通業者が基点となり、様々な要素を勘案し共通性を持たせる。	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：地域材は国内外の合法木材を使用するため、利用に関する共通ルールを標準仕様とする。	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：建材流通業者が基点となり、様々な要素を勘案し、地域材、高性能建材、高性能設備機器等の安定供給を図る。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：建材流通業者が基点となり、様々な要素を勘案し共通性を持たせる。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：グループの役員会で委員会等の設置、実施体制を検討する。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：常に施策や新商品情報を収集し、施工構成員に提供する。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある　→	内容：グループの労務担当役員を中心に周知を図っている	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある　→	内容：グループの安全委員を講師としてに講習会を実施している	◎
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある　→	内容：グループの労務担当役員を中心に周知を図っている	◎
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：グループの安全委員を講師としてに講習会を実施している	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	グループの指針を継続し、活動を強化し地域認知度を高めるよう努める。 の可視化、記録化により努める。			情報	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）自然と調和し家族の絆を大切にする家	（地域型住宅供給対象地域）宮城県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）一般社団法人宮城県優良住宅協会	（結成年）1994　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0701-0082	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：長期優良住宅は電子データで管理保存する。施工業者は点検を実施し結果を保管する。	○
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：情報サービス機関と施工業者が個別に契約し住宅履歴情報を保管する。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：各施工業者と情報サービス機関との契約により確認する。	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：ガイドライン及びリフォーム工事施工指針及びマニュアルを整備する。	○
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：グループの委員会で実施体制を検討する。	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：グループの委員会で実施体制を検討する。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：建材流通業者の開催する消費者向けの住宅関連展示会等に構成員が参加する形で実施する。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：建材流通業者の開催する消費者向けの住宅関連展示会等に構成員が参加する形で実施する。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：建材流通業者の開催する消費者向けの住宅関連展示会等に構成員が参加する形で実施する。	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：グループの委員会で実施体制を検討する。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：グループの役員会で委員会を設置し実施体制を検討する。	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：事務局が、倒産廃業の構成員のお施主様の履歴情報を代行できる施工構成員に斡旋する。	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：建築紛争に精通した弁護士を招き、構成員の経験内容を含め勉強会を行う。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			事務局が、維持管理を中心とした消費者の相談窓口として機能する。			○

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：技術基準、申請方法等、高機能で均一化を図るため勉強会を実施する。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：グループの委員会で実施体制を検討し情報、技術基準を共有する。	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：グループの委員会が抽出で現場検査を実施する。	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：年間2回、グループの構成委員が情報交換を行い需要の掘り起こしを行う。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：技術の向上に向け、ランクごとの目標を設置し検討会を行う。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：目標の達成報告会により検討する。	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　41		今年度の参加目標人数　15	◎
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　35		今年度の参加目標人数　10	◎
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：常に講習会開催情報を収集し、施工構成員へ提供する。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：常に講習会開催情報を収集し、施工構成員へ提供する。	◎
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：常に施策や新商品情報を収集し、技術基準を検討し施工構成員へ提供する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			長期優良住宅、認定低炭素住宅、ゼロエネ住宅未経験のグループ施工構成員を設計構成員がサポートする。			○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）自然と調和し家族の絆を大切にする家	（地域型住宅供給対象地域）宮城県
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）一般社団法人宮城県優良住宅協会	（結成年）1994 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0701-0082	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は〇印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、〇記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造部は国内外の合法木材80%以上を使用する。	
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　□ 50%以上　■ 80%以上	
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材 土台：□ 使用していない ■ 使用している 柱：□ 使用していない ■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない ■ 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等：□ 使用していない ■ 使用している 造作材 枠材、廻縁等：□ 使用していない ■ 使用している 板材 壁板、床板等：□ 使用していない ■ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	
	①-2 地域材価格の共有の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	
	② グループ全体における地域材の需給予測	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　気仙大工等、伝統工法を受け継ぐ会員が中心となり若手へ技術を継承する。	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　地域に根差した質の高い木造住宅を提供する。	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　既存の町並家並に溶け込むことを配慮して建設する。	
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　地域的に伝統的な和風住宅の需要が高い地域であり、この流れを積極的に取り込む。	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		資材調達の容易性、効率性を考慮しながら地域材、高性能資材の安定供給とコスト削減を図る。	

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、〇記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	県の進める復興住宅の担い手として復興に全力で取り組んでいる。被災地にモデル住宅を建設し断ち切られた住まいてと土地と人との繋がりを取り戻すべく、快適に住まいながら相互間の見守りを果たせるよう、また地元の工務店としてより一層の信頼向上を目指している。	
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）自然と調和し家族の絆を大切にする家	（地域型住宅供給対象地域）宮城県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）一般社団法人宮城県優良住宅協会	（結成年）1994 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0701-0082	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。